

新年の天皇ご一家

平成三年の新しい年を迎えられた天皇ご一家。二年間にわたって行われた天皇の諸儀式も終わり普段の生活に戻られた最初の年。皇太子さまのご結婚も間近とか。秋篠宮さま紀子さまも幸せそのものご様子。

紀宮さまも大学の学生生活をエンジョイされて学業にクラブ活動にと元気一杯に活躍されていらっしゃいます。皇居内の庭園を散策される天皇ご一家。

皇太后さまの健康状態も安定され今年で88歳の米寿を迎えられます。

5月か6月には天皇、皇后両陛下の初の外遊となる東南アジア諸国連合（ASEAN）訪問が実現する予定です。

第二次海部内閣スタート

第二次海部改造内閣が年末の12月29日夜、発足しました。

同日午後、海部首相は官邸に留任の決まった自民党三役を集めて改造内閣の顔ぶれを決定。

主要閣僚の橋本大蔵大臣、中山外務大臣、坂本官房長官は留任。

また法務大臣には左藤恵氏、通産大臣には中尾栄一氏、経済企画庁長官には越智通雄氏と大臣経験のあるベテランを配置。新大臣には唯一の女性閣僚となった山東昭子科学技術庁長官をはじめ12人が起用されました。

しかし海部カラーを印象づけるような抜擢人事や新鮮さは見られず、竹下派6人、安倍派5人、宮沢派4人など派閥均衡、順送り型の無難な組閣にとどまりました。

リクルート、ロッキード関係議員排除という首相の方針は今回も貫かれたものの党内には不満が残った様子。

皇居での認証式が終わり初閣議。首相は「信頼の政治」の推進など今後の政治運営を指示しました。

ひな段での記念撮影に臨む閣僚たち。外政では湾岸危機、ウルグアイ・ラウンド、内政では土地問題、政治改革などの懸案にとりくむためにも改造内閣の成果を期待したいものです。